

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(国語)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	19 名	評価 3	19 名	評価 2	1 名	評価 1	0 名
------	------	------	------	------	-----	------	-----

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

- 各班の意見・考察について、本当にそのグラフだけで言えるのか、という点をよく考えた。
- 自分ならどのように考察するか。
- 情報の見せ方によって相手の考えは変わってしまうし、嘘をつけてしまうときもあるから、扱いに気を付けなければいけない。
- 情報リテラシーは大切だと改めて思った。
- 示された考察を、まずはすべて疑ってみることが大切だと考えた。
- ネットの情報も、信じ込むことはいけない。
- 情報の正しさを最初から決めつけずに、広い視野をもって考えたい。
- グラフの穴を探すことは大切である。
- 情報に対してどこまで深く、細かく考えるのがよいか。
- 疑うことの難しさ。一度疑うとどれも怪しく思えてしまう。
- 一見それらしいことを言っているけど、注意深く考えてみると、その情報からは読み取れないことを言っている。
- どうしたら嘘の情報をみんなに信じてもらえるか一生懸命頑張った。
- 注目する言葉によって考えが大きく変わってくる。
- 不適當だと思える考察が複数あったため、ひとつに絞るのが難しかった。
- マスコミの誘導に流されないようにしたい。
- 違うと思った考察は、どのようなデータを加えれば妥当な考察になるのか考えた。
- ひとつの情報からたくさんの考察ができるが、様々な情報があったほうが、より正しい考察を導き出すことができる。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

- 同じ意見を違う視点から求めていたとき。
- 発表者として考えていた不適當な理由と、聞き手側が答えた不適當な理由とが異なっていたとき。
- 「調査対象は日本人だけとは限らない」という意見を聞いたとき。
- 自分たちの考察を、発表直前に見直し、練り直したとき。
- どれが正しい情報なのか分からなくなったとき。
- グループでの議論の中で、違った部分を探し、言葉で表現しようとするとき。
- 他にどのようなデータがあれば、その仮説が成り立つのかを考えたとき。
- 他の班の答えた不適當な理由が、自分の考えと違ったとき。
- 班の中での意見交換で、自分の意見が揺らぐようなとき。

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(地歴・公民)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	24名	評価 3	14名	評価 2	2名	評価 1	名
------	-----	------	-----	------	----	------	---

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

- 誰が悪いのか、何が悪いのか、ということを考えさせられた。
- 偉い人がどんなに集まっても正しいことができるわけではないと思った。
- 裁判をやる意味。
- 戦後の裁判は公平ではなかったということ。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

- グループの人と意見が異なったとき。
- 5人を裁く時に、言葉の意味や、その時の時代について、考えて出す事ができた
- 戦争裁判をすることの意味について考えているとき。

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(数学科)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	3 6 名	評価 3	3 4 名	評価 2	7 名	評価 1	1 名
2 組	1 5		1 8		6		0
5 組	2 1		1 6		1		1

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

- 三角比を 1 種類にしてから解くこと。
- 平方完成を使うところ。
- ただ公式に当てはめるのではなく、どうしてこの公式になるのかを考えた。
- 自分が何を求めたいのかを考えた。
- 今までやった内容も大事だということ。
- 最大最小という言葉が出たらすぐに 2 次関数との関わりに気づかなければならないということ。
- これまでにやったことを利用して、どうしたら解ける形にするかを考えた。
- 自分の考えを周りに分りやすく伝えること。
- 2 次関数の最大最小の復習が必要だということ。
- 新しくやった三角方程式と前に習った 2 次関数を、どうつなぎ合わせるかということ。
- 他人の考えが非常に参考になったので、考えを共用することはとても大切だと思った。
- $\cos \theta$ を三角比から切り離して文字として考えること。
- これまで学んだことを忘れずに利用することが大事なんだなと思った。
- 求められたものに近づくための方法。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

- 他の人と話し合い、異なった考え方を知る場面。
- 平方完成する理由を友人に説明してもらって理解できたとき。
- 最大最小に 2 次関数のグラフを使うということ。
- 友達と意見を交し合っ、疑問が解決したとき。
- 話し合いの後の先生の解説を聞いたとき。
- 前にやった内容を含んだ計算が出てきたとき。
- 改めて 2 次関数の最大最小の復習ができた。理解がしっかりしていなかったことが気づけた。
- 三角比を含んでいても 2 次関数の最大最小を求める部分は同じなのだと分った。
- 数学は今までに習ったことの積み重ねでできているんだなと思った。
- グラフを書いて形にすることで理解しやすくなった。
- 最後の確認テストで考えが確認できた。
- $\cos \theta$ の範囲を定義域として考えるということがわかった。(次のページにつづく)

- 前にやったことを教科書をもう一回みて改めて学ぼうとした。
- 小テストを受けることで理解しきれていない部分を確認できた。
- わからなかった人に私が理解している範囲で教えることで理解が深まった。
- 友達に一对一で教えてもらって納得しながら理解できた。
- 人に聞くことのよさがわかった。
- 人に説明しているときに自分の理解していないことが見つかったとき。
- こういう三角比の使い方もあるんだなということがわかった。

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(理科・情報)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	19名	評価 3	19名	評価 2	1名	評価 1	0名
------	-----	------	-----	------	----	------	----

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

- ポンポン船が動く仕組みを考えて、順序よく説明できるように、考えることができた。
- 「ポンポン船がなぜ動くのか」という問いについて、今までに習ったことを用いて答えを考えた。
- 「なぜ動くのか」実験したことで目に見えた事柄が結果にどう結びついていくのかを考えました。でも、難しく自分だけでなく、友達といろいろ思ったことを話し合いながら考えていった。
- なぜ船は動くのか、いつもは理由と結果だけしか考えていなかったけど、途中経過のところもきちんと考えることができた。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

- 課題をやっているときに、計算式が何を表しているのか自分で考えることができた。
- 人の意見を参考にしながら自分の意見にかえつつ、答えを深めた。
- 自分の思っていた考えが合っていたり、合っていないところは「そういう風に文章にするんだ」など、思うところがあった。
- 実験のところや話し合いの時間になぜ船は動くのかまとめることができた。

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(保健体育)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	17名	評価 3	22名	評価 2	0名	評価 1	1名
------	-----	------	-----	------	----	------	----

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

○満たされない欲求があったとき、どのようにすれば良いかを考えることができた。

○何気なく過ごしている日々の中に、たくさんの欲求があるということ。

○自分の欲求を妨げているものは何かを自身と他者の視点から考えることができた。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

○ペアワークで友達と意見を共有したとき。

○無意識に行っていることを文字にしたとき。

平成 29 年度 公開研究授業 生徒による授業評価シートまとめ
(英語)

1) 今日の授業の「問いかけ」により、自分の考えを深めることができた。

評価 4 : かなり当てはまる 評価 3 : ほぼ当てはまる 評価 2 : あまり当てはまらない 評価 1 : ほとんど当てはまらない

評価 4	8 名	評価 3	18 名	評価 2	9 名	評価 1	2 名
------	-----	------	------	------	-----	------	-----

合計 37 名 (在籍 38 名、欠席 1 名)

2) 今日の授業を通して、どのようなことを自分で考えましたか？

- 将来・進路について。
- 急いで進路を決めたら失敗する。
- グドール博士は、小さい頃から自分の夢をしっかり持っていて、私は無いので早く見つけないと焦った。しかし、急ぐ必要はないと言っていたので、ゆっくりでも本当にやりたいことを見つきたいと思った。
- 焦って進路を決めずに、本当に自分のやりたいことを見つけてやり通すことが自分のためになると思った。
- 自分の夢の存在意義、夢があるから頑張る、夢についていく、諦めない、夢はかなう。
- グドール博士が私たちに何を伝えたいのか。将来どうするか。
- NEVER GIVE UP. (同様の回答: 1)
- 何か目標など、手に入れたいものがあるならそれなりに努力して、あきらめないことが大事なんだと思った。
- 自分の夢をあきらめない為に、気持ちの面で自分を支えることが大切だと思いました。
- 今持っている夢を追い続けて絶対になえようと思った。
- 今どんな夢を見ているか考えた。
- グドール博士は、支えられてきた言葉によってどのような生き方、考え方をしているのか。
- 人生は誰かに支えられているということを考えた。
- 単語をもっと知っておけば速読に余裕ができること。
- 英語の勉強が足りない。
- 分からない単語の意味。
- 速読がすごく大切であり、なおかつ単語の意味などの知識が必要だと思った。
- 分からない単語がどのような意味なのか、文章の流れから考えていかなければならないことを学んだ。
- 博士の考えに共感する部分などを探したことで、一つ一つの文に対して自分がどう思うかを考えながら読むことができた。
- 書いてあることが何について言っているのかを考えながら読んだ。
- 文章を読んで、印象に残った。
- 英文を速く読める方が考える時間が増えるので、英文をたくさん読まなくてはいけないと考えた。
- 印象に残った分野、英文の訳を考えた。
- 英文を読むのは難しいということ。
- 考える力は必要だと思った。
- 問われている部分がどのあたりに書かれているのかを考えながら読んだ。
- 辞書を使わないで読み進めてゆくこと、重要な部分をおさえて要約した時に、どんな話が分かっていることが大切だと思った。全体を知ってから中身を考えることが大切だと思った。
- 自分の読める範囲で文章を要約して、理解できるようにした。
- 自分は進路について、どんな事を大切にしていきたいのか、ということ。
- 一生懸命訳そうと思った。
- 分からない単語の意味を推測する。
- 本文中に出てくる意見と、自分の考えを照らし合わせるようにした。

3) 今日の授業のどのような場面で、自分の考えが深まりましたか？

- グループワークの場面。(同様の回答: 4)
- 本文を読む中で、グドール博士に同意できるところ。
- 本文を読んでいる時。(同様の回答: 3)
- グループでの話し合い、クラスメイトと考えを共有した時。(同様の回答: 2)
- みんなの意見を聞いた時。(同様の回答: 1)
- グループで考えを深めた時。
- 相手に自分の意見を伝える場面。
- 印象的な部分を探した場面。
- 同意できる部分を考える場面。
- グループでの話し合いで、自分の意見と違った意見が出た時・自分の意見と比べた時。(同様の回答: 3)
- 読んでいた時。
- 個人で考えてからグループで話し合う場面。自分の意見を周りに伝えることで考えを深められた。
- 最初の本文を読む場面。
- 設問 1 を解いている時。
- 自分で問題を解いた時。
- 本文を読みながら、グドール博士と自分を比べた時。
- グループの考えをクラスで共有した時。